

整理番号 2023M-011  
補助事業名 2023年度 ICT社会における安全安心確保に関する補助事業 補助事業  
補助事業者名 一般社団法人日本教育情報化振興会

## 1 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

教育現場のICT安全安心対策研究実施のため2つのWGを設け、「情報モラル指導充実のためのWG」「情報活用能力（コミュニケーション力）育成WG」を二本柱として活動する。

#### ① 情報モラル指導充実のためのWG

- ・ 専門家、有識者約10名からなる委員会の設置
- ・ 教育委員会等の要望に添った情報モラルセミナーの開催、研修テキストの作成実施
- ・ 「GIGAスクール構想」の1人1台PC環境と新学習指導要領に合わせた新規教材の作成

#### ② 情報活用能力（コミュニケーション力）育成WG

- ・ 専門家、有識者15名からなる委員会の設置
- ・ コミュニケーション力育成のための研修は、次の形式で開催する。
  - － 研修は大規模なイベント（関西教育ICT展・教育の情報化推進フォーラム）とタイアップして、近隣の教育委員会等から教員に招集をかけ参加を募集
- ・ 「GIGAスクール構想」の1人1台PC環境と新学習指導要領に合わせた新規教材の作成

### (2) 実施内容

教育現場のICT安全安心対策検討委員会にそれぞれのワーキンググループ長を委員とした委員会を置き、そこに下記の2つのワーキンググループを設置し、それぞれの研究方法によりICTの安全安心活用について研究を実施している。

#### ① 「ネット社会の歩き方」情報モラルセミナー事業

(<https://www.japet.or.jp/activities/info-ut-ability-dev/info-moral-seminar/>)

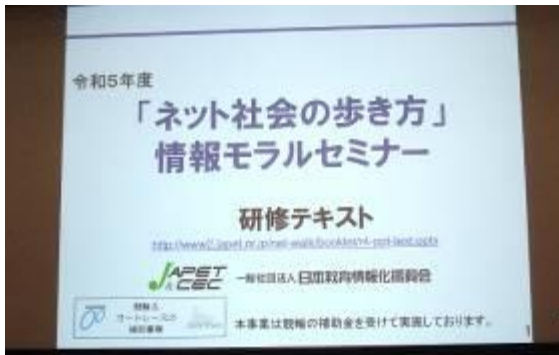
地域の指導的な立場の教員に対し情報モラルが指導できるよう指導者育成を実施。主に情報モラルやセキュリティに関するセミナーを実施できる指導者を養成している。その指導教材としてセミナーで使用した教材・情報を提供している。さらに、家庭等でも「情報モラル」が親子のコミュニケーションの題材となるような新たな事例への対応を盛り込んだコンテンツ情報等の提供を行っている。

ネット社会の歩き方教材

(<http://www2.japet.or.jp/net-walk/>)

以下は、情報モラルセミナー風景。





沖縄県西原町教育委員会のセミナー風景（令和5年6月9日）



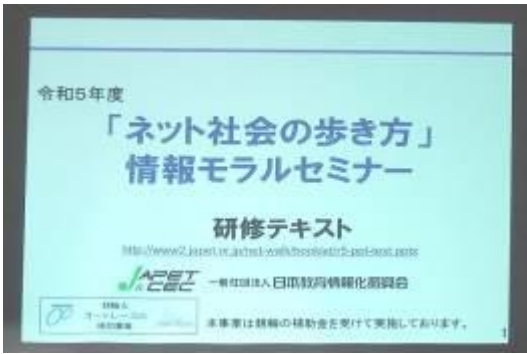
長崎県新上五島町教育委員会のセミナー風景（令和5年7月26日）



岩手県八幡平市教育委員会のセミナー風景（令和5年7月27日）



富山県滑川市教育委員会のセミナー風景（令和5年8月9日）



3. 実現に向けたロードマップ 【政策1】子供の特性を重視した学びの「時間」と「空間」の多様化<施策・方向性> 28

課題・ボトルネック 必要な施策・方向性 具体の検討・実施体制 担当省庁

**7** 急速に進む子供たちを取り巻くデジタル社会において、「デジタル・ネイティブ」世代をはじめ、その他デジタル社会の負の側面を最小にするための知識・理解が不可欠だが、「なぜか知らない」「知らない」「知らない」指導の情報モラル教育に留まっていると指摘もなされ、コンテンツや教育手法も不足している。

教育データの効率的な利活用を推進する環境整備が必要。その際、個人の教育データの蓄積や活用に対する保護者や学習者等からの不安の払拭とともに、丁寧な説明や説明が必要。また、データの管理主体や責任の明確化が必要。

※政府が学習履歴を含めた個人の教育データを一元的に管理することは全く考えていない。また、教員用は、個人情報保護のルールに則って行われる。(石原 2023.4.10)

**8** 「教育データ活用ロードマップ」に基づき施策の推進

データの標準化や教育分野のプラットフォーム関連施策の推進、学校・自治体等のデータ活用環境の整備、教育データ活用ルール・ポリシー等を盛り込んだ教育データ活用ロードマップ(令和4(2022)年1月7日付)※に基づき施策を推進する。その際、国民の声や現場の実態を踏まえながら、丁寧な説明を尽くしていく。

関係省庁間において、定期的に施策の進捗の確認を行うとともに、国が個人の教育データを一元的に管理するのではなく、個人情報保護の観点から、附随したデータ連携によって、学習者が最適な教育を受けることのできる環境整備を行っていくこと、様々な場を捉えて丁寧に説明していく、

中央教育審議会「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に向けた学校教育の在り方に関する特別委員会」や、産業構造審議会「教育イノベーション小委員会」における検討を踏まえ、国・地方・家庭の教育支出の在り方を検討し必要な予算を確保するなど、負担の在り方に関する具体策について地方関係団体と連携しながら作成。

**9** 学校環境整備や教材等のための経費については、従来ベースの一斉授業を前提に、国や地方、家庭からの経費が支出されているが、デジタル化を踏まえ、真に必要な学校環境整備や教材整備について見直しが必要。

一人一台GIGA端末の整備等を踏まえ、GIGAスクール構想に基づくGOT環境の整備と活用などを推進し、新しい時代の学校に相応しい教材や教員の習熟しを行い、それにより国・地方・家庭の教育支出の在り方を検討。公立学校における教材整備の指針となっている「教材整備指針」の見直しも含め、国・地方・家庭負担の在り方に関する具体策を示す。

★文科省 経産省

★文科省 経産省



やってみよう!  
コンセンサスゲーム

誰もが自分の意見について一歩前進したい  
コンセンサスゲームを体験しよう

このゲームで大げなこ  
みんなが納得し合えるまで進めることで、話し合った結果をこの「決定」と「話し合った」を共有

冊子教材 (PDF) 作りまし  
タブレットに配信するか、紙で印刷し、子どもたちに配付する

このゲームのルールは、みんなが納得し合えるまで進めることで、話し合った結果をこの「決定」と「話し合った」を共有

このゲームのルールは、みんなが納得し合えるまで進めることで、話し合った結果をこの「決定」と「話し合った」を共有





### 動画教材に関して

**学習課題!** 1/3

「著作権」と「改訂される権利」は両立するものなの。この両者の関係、和の心でどうを整理するの？

難問を含めて、自分の考えをまとめてみよう。

**ポイント編ここ!** 3/3

<学習課題1について>

- 個人のクリエイティブと無関係な表現は保護されない。自由に書き換えたり複製したりして、複製が認められる。

<学習課題2について>

- 著作権や肖像権、パブリシティ権など、一時的に発生している権利は、「知られざる権利」が認められることが多い。

**解説 1/2**

- インターネットを通じて簡単にアクセスし、複製しやすくなった。つまり、複製が容易にできるようになりました。
- 著作権法で定められている「複製権」は、権利者に対して「複製したものを複製して複製する権利」を認め、複製を禁止していることによる権利が認められます。

5



## 2 情報モラル教育の充実には？

### 情報社会を体験を通して学ぶ

望ましくないことも経験する

- ・言葉の行き違いやいじめによるトラブル
- ・ゲームをする
- ・動画に夢中になる
- ・視力など健康への影響
- ・長時間の利用
- ・不適切なインターネットサイトへの接続
- ・写真での肖像権のトラブル
- ・レポートなどでの著作物の利用



教育の情報化推進フォーラムのパネルディスカッションの風景（令和6年3月16日）

## ②情報活用能力（コミュニケーション力）育成のための事業

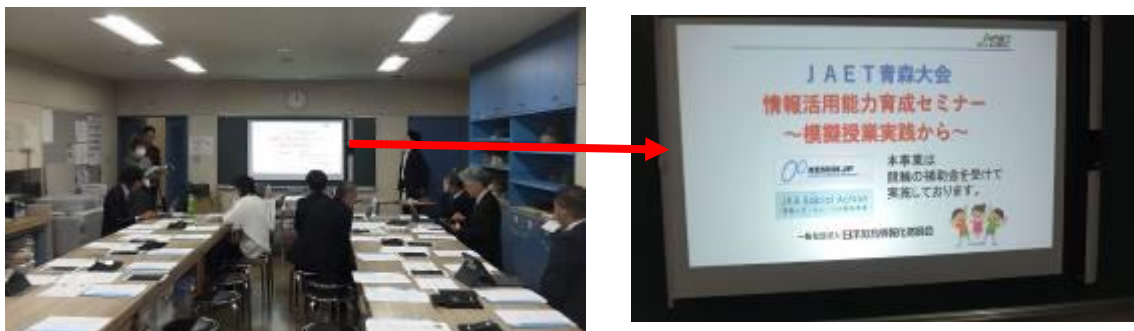
(<https://www.japet.or.jp/info-ut-ability/>)

2020年度から全面実施された小学校学習指導要領では、情報活用能力が言語能力に並ぶ「学習の基盤となる資質・能力」と位置付けられている。また、中央教育審議会（2016）幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）において、「情報活用能力とは、世の中の様々な事象を情報とその結び付きとして捉えて把握し、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して、問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりしていくために必要な資質・能力のこと」としている。そして、情報活用能力の重要性が最初に指摘されてから、すでに30年以上経過しているが、教員の認知度は決して高いとはいえない状況である。

そのために、これからの「情報活用能力（コミュニケーション力）育成」を、学習活動の中にどのように取り込んでいくか、その取組を支援する学校現場の先生向けの「授業づくりガイドブック」を制作し、それを活用したセミナーを企画し、全国で実施した。今年度は、全国7地域（那覇、大阪、岡山、三沢、千葉、高知、東京）で模擬授業形式およびパネルディスカッション形式のセミナーを開催した。



関西教育ICT展内セミナー（インテックス大阪）の様子（令和5年8月3日）



JAET青森大会内ワークショップ（三沢氏公会堂）の様子（令和5年10月28日）

## 2 予想される事業実施効果

昨今のスマートフォンやのゲーム機、音楽プレイヤー等の普及、また国の「GIGAスクール構想」による児童生徒1人1台のPCの普及により、いつでもどこでもインターネットを利用できる環境が、学校現場にも急速に拡大した。この急激な変化により、児童・生徒がSNSや無料ゲームなどのコミュニティサイトで犯罪などに巻き込まれる事例も発生している。また、ネット上で子供達同士が誹謗中傷の発信を行うなど、コミュニケーション不足からのいじめが行われ、実際に痛ましい事件も発生している。

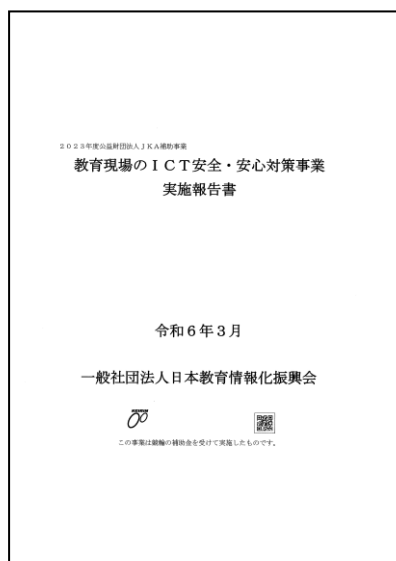
日本教育情報化振興会では、児童・生徒の安全安心を願い「教育現場のICT安全・安心対策事業」を展開している、この活動は広く公開されているため、教育界だけではなく、保護者への啓発としても有効であり、地域、家庭での安心安全への意識を高めることができる。

## 3 補助事業に係る成果物

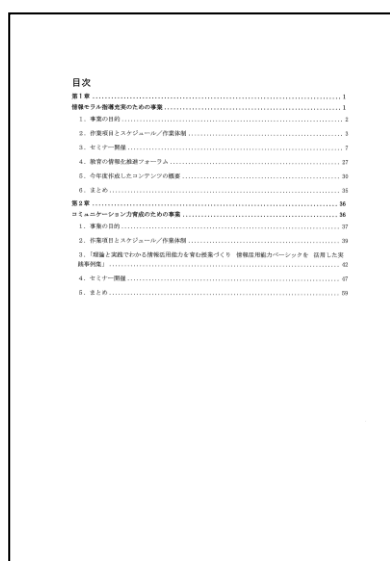
### (1) 補助事業により作成したもの

#### ①教育現場のICT安全安心対策事業実施報告書

[\(https://www.japet.or.jp/activities/info-ut-ability-dev/\)](https://www.japet.or.jp/activities/info-ut-ability-dev/)



表紙



目次

SDGs、地球環境保護の観点から、冊子での配布をやめ、WebサイトでのPDFデータ提供に変更した。全国の自治体に対しての案内として、当会の会報送付時（令和4年春号）に「教育現場のICT安全安心対策事業実施報告書」PDFのQRコードを同封して広報活動を実施した。

## ② ネット社会の歩き方情報モラル教材

2023年度新規開発した教材概要は次の通り

(<http://www2.japet.or.jp/net-walk/>)

### ●新規学習ユニット10テーマ

#### 1) GIGA端末で学習するとトラブルが？インターネットの特性を知ろう！

<校種>

小中高

<教科>

学級活動・道徳・総合・すべての教科

<学習内容>

GIGA端末を活用する学習過程で起こるトラブルから、情報活用能力の育成に重要である情報の科学的理解につながるインターネットの特性等を学ぶ。



#### 2) 「推し活」「投げ銭」やり過ぎに注意！

<校種>

小中高+保護者

<教科>

ホームルーム・総合・技術家庭・情報

<学習内容>

「推し活」や「投げ銭」によるトラブルを知り、止められない気持ちを自分達で調べたり考えたりして理解を深める。



#### 3) うまい話は危険！闇バイトの罠

<校種>

小中高

<教科>

学級活動・情報・総合

<学習内容>

闇バイトの手口や危険性を知り、犯罪行為に手を染めないように知識をつける。





4) 生成AIって万能？

<校種>

小中高

<教科>

ホームルーム・道徳・情報・社会・国語

<学習内容>

生成 AI の適切な活用と不適切な活用，そしてファクトチェック（真偽検証）の重要性について考える。



5) え？フリーじゃなかったの！？利用規約は必ず読もう！

<校種>

小中高

<教科>

学級活動・生徒会活動・児童会活動・総合・生活

<学習内容>

インターネット上の著作物を利用するときには，利用規約を確認する必要性を知る。



6) 怪しいポップアップメッセージ

<校種>

小中高

<教科>

特別活動・総合

<学習内容>

インターネットを利用している時に，注意喚起のようなポップアップメッセージが出た時に，どのような対応をとればいいのかを知る。





7) 「非公開」のはずなのに

<校種>

中高

<教科>

学級活動・総合

<学習内容>

SNS上で非公開にしていたにも

関わらず、外部に情報が流出してしまった事例を通して、非公開でも決して安全ではないことを学ぶ。また、たとえ流出しても大きな問題とならない情報発信を身につける。



8) AIが生み出すニセ情報

<校種>

小中高

<教科>

学級活動・総合・情報

<学習内容>

生成AIの技術によって、偽情報の

発信や著作権侵害などを引き起こすおそれがある。悪用せず正しい目的のために正しく使う判断力を養う。



9) 誤解？切り取り？何を書いても炎上??

<校種>

小中校

<教科>

ホームルーム・道徳・情報・社会・国語家庭

<学習内容>

悪意を持って炎上させる人たちの手口を知ってコミュニケーションの難しさを学ぶ。



- 10) ペープサートでオリジナル情報モラル教材をつくろう！

<校種>

幼小中高

<教科>

学級活動・生徒会活動・児童会活動・

総合・生活

<学習内容>

イラスト教材 (<http://www2.japet.or.jp/net-walk/illustr/index.html>) の中のペープサート教材を使うことで、子どもたちの実態にあった情報モラルの授業をデザインできることを学ぶ。



● 改変3テーマ

- 1) 個人情報公開しない

<校種>

小中高

<教科>

学級活動・道徳・総合・生活・技術家庭

<学習内容>

ホームページや電子掲示板、チャットなどで個人情報を公開することでの問題点や危険性を知り、その取り扱い方を学ぶ。



- 2) ネットいじめは人権侵害

<校種>

小中高

<教科>

学級活動・道徳・総合

<学習内容>

他人の悪口等をネット上に流す行為の影響の大きさを理解し、発信した情報が他人に二次利用される可能性があることや、取り返すことは不可能であることを知る。



### 3) Webサイトの情報を活用しよう

<校種>

小中高

<教科>

特別活動・社会・地理歴史・すべての教科

<学習内容>

検索サイトの種類や信頼できる情報の探し方を知る。



#### ●幼児向けペーパーサート教材

キャラクターや背景などのイラスト素材を用いて「ネット社会の歩き方」に関する道徳教材を作成できるキット。

幼児向けの様々なかわいい素材を用意しております。切り絵、プレゼンテーションソフト両方で利用できる。



#### ●やってみよう！コンセンサスゲーム

ある事柄や問題に対して、「どうやってグループのメンバーと合意形成していくか」ということを目的としたゲーム。

他人の意見を聴くこと、自分の意見を正しく伝えることの大切さ、そして、意見を取りまとめることの難しさを知ることを学ぶことができる。





### ③情報活用能力育成のための指導資料の作成

2023年度新規開発した教材概要は次の通り

(<https://www.japet.or.jp/info-ut-ability/>)

- 「理論と実践でわかる情報活用能力を育む授業づくり 情報活用能力ベーシックを活用した実践事例集」

2020 年度に、学習プロセスに情報活用能力を位置づけた指導指標である「情報活用能力ベーシック（小学校）」を開発し、2021 年度は「情報活用能力ベーシック（小学校）」を活用した「情報活用能力を育む授業づくりガイドブック（小学校編）」を制作した。2022 年度は「情報活用能力を育む授業づくりガイドブック（中学校編）」を制作した。

2023 年度は、情報活用能力ベーシックを活用した実践事例を、単元という形でまとめ、学校現場の先生方に、より授業の実践内容が伝わるように製作したものである。

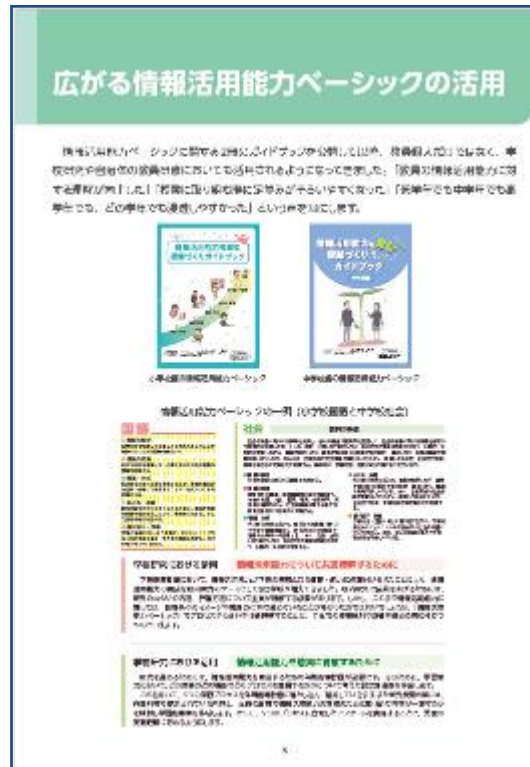
以下の4つの柱となる。

- (1) 情報活用能力ベーシックのこれまで
- (2) 広がる情報活用能力ベーシックの活用
- (3) 実践事例の歩き方～事例の見方・使い方
- (4) 小学校実践事例6事例、中学校実践事例3事例





## (2) 広がる情報活用能力ベーシックの活用



図表 8 5 ページ 広がる情報活用能力ベーシックの活用

## (3) 実践事例の歩き方～事例の見方・使い方





(4) 小学校実践事例 6 事例、中学校実践事例 3 事例

小学校1年生生活科実践事例

## 小学校1年生生活科 | なつがやってきた

① 単元及び単元目標

- 単元名：なつがやってきた
- 単元目標：夏の自然と関わる活動を通して、自然の自然の美しい自然を認識し、自然の自然の様子や自然を愛する喜びの面白さを学ぶことにより、身近な自然を大切に育てる生活を楽しむようとする。また、自然の自然を大切に育てる生活を楽しむようとする。

② 指導計画 (全 14 時間)

| 学習プロセス               | 1 課題の設定<br>発見   | 2 情報の収集<br>収集  |
|----------------------|---|--|
| 時 数                  | 1~2   | 3~6  |
| 教科用<br>資料の活用<br>のページ | 表の裏の自然の様子や自然の様子を<br>見ます。  | 自然の様子を詳しく見たり観察したりし<br>て見ます。  |
| 学習活動と内容              | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自然の様子や自然の様子を写真や動画で見たり、音声を聴いたりして自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> <li>○ 自然の様子や自然の様子を写真や動画で見たり、音声を聴いたりして自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> <li>● 観察カードには、観察する場所を写真や動画で見たり、音声を聴いたりして自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> <li>○ みんなで自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> <li>● みんなで自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自然の様子や自然の様子を写真や動画で見たり、音声を聴いたりして自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> <li>● 自然の様子や自然の様子を写真や動画で見たり、音声を聴いたりして自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> <li>○ 自然の様子や自然の様子を写真や動画で見たり、音声を聴いたりして自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> <li>● 自然の様子や自然の様子を写真や動画で見たり、音声を聴いたりして自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> </ul> |

3年生1年生生活科実践事例

① 課題の設定 (発見)

② 情報活用能力育成を目指す単元づくりのポイント

「夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。」という単元のゴールを設定することで、情報活用能力の育成を図る。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。

| 3 整理・分析<br>整理・分析   | 4 まとめ・表現<br>整理・分析<br>整理・分析   | 5 振り返り・改善<br>振り返り・改善   |
|--|--|--|
| 7~8  | 9~11   | 14   |
| 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。   | 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。   | 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> <li>○ 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> <li>○ 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> <li>○ 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> <li>○ 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> <li>○ 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> <li>○ 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。</li> </ul> |

小学校1年生生活科実践事例

③ 本時の目標 (第1時~第2時)

夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。

④ 本時に活かせる情報活用能力ベーシックのキーワードについて

本時は「自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。」という単元の中で、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。


⑤ 本時の狙い

| 学習活動と内容 (○)  | 指導上の留意点 (●)  |
|--|--|
| 1. (全体) 夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。<br>○ 自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。   | ● 児童の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。<br>● 「何となく」「何となく」などの言葉を聞いたら、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。                       |
| 夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます!  |  |
| 2. (個別) 観察で、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。<br>○ 自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。 | ● 観察カードや写真や動画で見たり、音声を聴いたりして自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。<br>● 「何となく」「何となく」などの言葉を聞いたら、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。 |



3年生1年生生活科実践事例

| 学習活動と内容 (○)  | 指導上の留意点 (●)  |
|--|--|
| 3. (ペア) 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。<br>○ 自分の夏の自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。 | ● 写真や動画で見たり、音声を聴いたりして自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。       |
| 4. (個人) 観察で、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。<br>○ 自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。       | ● 観察カードや写真や動画で見たり、音声を聴いたりして自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。 |
| 5. (個人) 観察で、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。<br>○ 自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。       | ● 観察で、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。また、自然の様子や自然の様子を詳しく見たり観察したりして見ます。                      |



※本事例の執筆にあたっては、市教育委員会(那珂市立西宮小学校)の協力を得ました。



## ●ビデオ制作

「情報活用能力ベーシック」を活用した授業実践を、模擬授業という形で行った。8月に開催した「第8回関西教育ICT展」内のセミナーとして、小学校と中学校の模擬授業を行い、その様子を撮影し、動画コンテンツとしてまとめた。

全国の多くの先生方に、この模擬授業を分かりやすくご視聴いただけるように、当日の模擬授業の様子を撮影した動画を2つのパターンで制作した。

### 1) 小学校模擬授業

小学校第6学年 道徳

「ネット掲示板でトラブルを回避するための秘訣を考えよう。」

#### ・ ショートバージョン

概要がわかるように全体をまとめたもの

#### ・ 詳細バージョン

90分のセミナー内容を3分割（セミナー概要、模擬授業、ポイント解説）し、専制方が視聴したい部分をわかりやすくまとめたもの



### 2) 中学校模擬授業

中学校第2学年 数学

「特別な平行四辺形の定義を導きだそう！」

#### ・ ショートバージョン

概要がわかるように全体をまとめたもの

#### ・ 詳細バージョン

90分のセミナー内容を3分割（セミナー概要、模擬授業、ポイント解説）し、先生方が視聴したい部分をわかりやすくまとめたもの





(2)(1) 以外で当事業において作成したもの  
特になし

#### 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般社団法人日本教育情報化振興会

(イッパンシャダンホウジンニホンキョウイクジョウホウカシンコウカイ)

住所： 〒105-0001

東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング 1階

代表者： 会長 山西 潤一 (ヤマニシ ジュンイチ)

担当部署： 調査・研究開発部 (チョウサケンキュウカイハツブ)

担当者名： 部長 吉田 真和 (ヨシダ マサカズ)

電話番号： 03-5575-5365

F A X： 03-5575-5366

E-mail： [myoshida@japet.or.jp](mailto:myoshida@japet.or.jp)

U R L： <https://www.japet.or.jp/>